

風に



顆粒



かぜの初期に

非ピリシン系



第②類医薬品

製造販売元

日本医薬品製造株式会社
奈良県御所市古瀬18番地



第②類医薬品

販売名 パン

[効能・効果]

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和。

[用法・用量]

15才以上 1回1包 7才以上11才未満 1回½包
11才以上15才未満 1回¼包 3才以上7才未満 1回⅓包
1日3回食後なるべく30分以内に服用すること。

○用法及び用量を厳守すること。

○小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

[成分・分量] 1日量（3包中）

アセトアミノフェン	600mg
エテンザミド	500mg
無水カフェイン	150mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg
ノスカビン	30mg
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	30mg
添加物として結晶セルロース、トウモロコシデンプン、カルメロースカルシウム、ヒドロキシプロピルセルロース、バレイショデンプンを含有する。	

[注意]

1. 次の人は服用しないこと。
(1)本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと。
3. 服用に際しては、使用上の注意をよく読むこと。
4. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。

1包量 800mg 2包入 ￥250



袋

分包

お問い合わせ先

電話0745-67-0015

副作用被害救済制度

電話0120-149-931

配 期 限

2020.03

LOT

WMR

この文書は、本剤をご使用になる前に必ずお読み下さい。
又、ご使用になる間は、いつでも読めるように保管しておいて下さい。

かぜ薬 使用上の注意

してはいけないこと

第②類医薬品

(守らないと現在の症状が悪化したり、
副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

(1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、乘物酔い薬、アレルギー用薬)3. 服用後、眠気があらわされることがあるので乗物又は機械類の運転操作をしないでください。4. 服用時は飲酒しないでください。5. 長期服用しないでください

相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師・登録販売者に相談してください。(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 授乳中の人は。(4) 水痘若しくはインフルエンザにかかっている人はその疑いのある乳・幼・小児(15才未満)。(5) 高齢者。(6) 本人又は家族がアレルギー体质の人。(7) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(8) 次の症状のある人。高熱、排尿困難(9) 次の診断を受けた人。甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、歯内障2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師・登録販売者に相談してください。

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤・かゆみ	精神神経系	めまい
消化器	恶心・嘔吐・食欲不振	そ の 他	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診察を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ガイナフタニン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。
間質性肺炎	空せき(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあります。空せき・発熱時の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診察を受けること。)

せんそく

(2) 5~6回服用しても症状がよくならない場合
3. 口のかわきがあらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください

〈用法及び用量に関する注意〉

(1) 用法及び用量を厳守してください。(2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。(3) 3歳未満の乳幼児には、服用させないでください。

保管及び取扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
(2) 小児の手の届かないところに保管してください。
(3) 誤用を防ぎ、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないでください。
(4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
(5) 配置期限の過ぎた製品は、服用しないでください。

製造販売元 日本医薬品製造株式会社
奈良県御所市古瀬18番地 お問い合わせ先 TEL0745(67)0015